

回 覧

令和 5年 4月27日

各 自 治 会 長 様

小清水町長 久保 弘志

带状疱疹予防接種費助成事業の実施について

日頃より、本町における保健事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、過労やストレス、加齢など免疫力が低下した際に、帯状に痛みや発疹がでる带状疱疹の発症及び重症化予防を目的として50歳以上の方を対象に任意の予防接種が認められております。

つきましては、令和5年度から町民の健康の保持増進と経済的負担の軽減を目的に、下記のとおり带状疱疹予防接種費用の一部を助成いたしますので、貴自治会内に周知いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 実施場所 小清水赤十字病院
※他の医療機関で接種する場合は、助成を受けられません。
2. 助成対象者 次に該当する方
 - ・満50歳以上の町民の方
 - ・対象者及び同居する世帯全員に町税等の滞納がない方
3. 助成額 次のいずれかのワクチン接種費用の1/2の額
 - ・带状疱疹ワクチン 11,160円×2回接種分
 - ・水痘ワクチン 4,670円×1回接種分※どちらのワクチンを接種するかは、主治医と相談のうえご判断ください。
4. 申請方法
 - ①小清水赤十字病院へ接種するワクチン及び接種日を予約
※病院窓口で記載する書類があります。
 - ②予約後、町へ接種費用の助成申請書を記入し申請
※申請書は役場窓口に用意しています。
 - ③審査決定後、町から接種者へ証明書を交付
 - ④接種者は関係書類（証明書・予診票等）を持参して予防接種を実施
 - ⑤自己負担額は、病院へ直接支払
5. 接種予約先 小清水赤十字病院
6. 助成申請先 小清水町役場 保健福祉課 健康推進係
7. その他 裏面のワクチンの比較もご覧ください。

お問い合わせ先
小清水町役場
保健福祉課健康推進係
☎62-4480（直通）

《 助成の対象になる2種類のワクチンの比較 》

帯状疱疹を予防するワクチンは2種類あります。

それぞれ特徴が違いますので、予約前に主治医に相談してください。

名称	水痘ワクチン	帯状疱疹ワクチン
種類	生ワクチン 販売名：ビゲン	不活化ワクチン 販売名：シングリックス
接種回数	1回	2回 (2ヶ月後から6ヶ月以内に2回目接種)
接種方法	皮下注射	筋肉内注射
副反応	接種部位の発赤、熱感、腫れ、痛み、硬結 全身症状として倦怠感、発疹など (3日～1週間で消滅)	接種部位の痛み、赤み、腫れ 全身症状として、筋肉痛、疲労、頭痛など (3日～1週間で消滅)
接種 できない方	<ul style="list-style-type: none"> ・明らかに免疫機能に異常のある疾患を有する者及び免疫抑制をきたす治療を受けている方 ・本剤の成分による強いアレルギー反応をおこしたことがある方 ・明らかな発熱(37.5℃)や重い急性疾患にかかっていることが明らかな方 	<ul style="list-style-type: none"> ・本剤の成分による強いアレルギー症状をおこしたことがある方 ・明らかな発熱(37.5℃)や重い急性疾患にかかっていることが明らかな方
接種費用	9,340円×1回	22,320円×2回 (合計 44,640円)
ワクチンの 特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・1回で済む ・費用が安い ・副反応の発現率が低い 	<ul style="list-style-type: none"> ・発症予防効果が高く、持続性が長い ・免疫抑制剤使用中の方でも接種が可能 ・副反応が比較的強い